

「ガンプラ 35 周年」の記念すべき大会、世界一の栄冠は誰の手に!?
「ガンプラビルダーズワールドカップ 2015 世界大会決勝戦」
13 の国と地域から 24 人のファイナリスト作品が集結!
日程:2015年12月20日(日) 13:00~ 会場:ガンダムフロント東京
モデル、市川紗椰さんが“GUNPLA の魅力”について語るトークショーも開催

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、ガンプラ作りの世界一を決めるコンテスト「ガンプラビルダーズワールドカップ 2015 世界大会決勝戦」を、2015年12月20日(日)にガンダムフロント東京(お台場)で開催します。

今回開催する世界大会決勝戦では、各国及び各地域ごとの大会を勝ち抜いた、ジュニアコース(14歳以下)11作品、オープンコース(15歳以上)13作品の計24作品が一堂に集結します。当日は4名の審査員による厳正な審査を行い、各コースともに1位~3位の選出と、協賛企業による特別賞「ガンダム VISA カード賞」「シェア専用オーリスII賞」を選出します。プレゼンターとして、ガンダム、ガンプラにも造詣が深いモデル、市川紗椰さんが登壇し、受賞者をお祝いします。本大会は年々注目が高まっており、今年会場スペースを拡大し、初めて一般観覧席を設け開催します。「ガンプラ 35 周年」の記念すべき大会となる今年の世界一の栄冠は誰の手に輝くのか、ぜひご注目下さい。



『ガンプラビルダーズ
ワールドカップ 2014』
世界大会決勝戦

【ガンプラビルダーズワールドカップ 2015 世界大会決勝戦 開催概要】

日時	12月20日(日) 13:00~(開場 12:30~)
会場	ガンダムフロント東京(東京都江東区青海 1-1-10 ダイバーシティ東京 プラザ 7階)
主催	株式会社バンダイ ホビー事業部
ゲスト	市川紗椰さん(モデル/タレント)
参加国・地域	日本、中国、韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア、オーストラリア、北米、イタリア(13の国と地域の世界20都市、順不同)
チケット情報	<p>チケット料金:全自由 2,000円(税8%込)</p> <p>※小学生以上チケット必要。乳幼児を同伴でのご入場はできません。</p> <p><ローソンチケット> 店頭購入:ローソン・ミニストップ店内 Loppi にて直接購入 ネット予約:http://l-tike.com/gundam/</p> <p><イープラス> 店頭購入:ファミリーマート店内 Fami ポートにて直接購入 ネット予約:http://eplus.jp/gbwc2015/</p> <p><チケットぴあ> 店頭購入:セブン-イレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗 ネット予約:http://w.pia.jp/t/gbwc/</p> <p>※ネット予約は、PC・携帯共通/要事前会員登録(無料) ※12月5日(土)より発売中(予定枚数に達し次第終了)</p>
協賛	三井住友カード株式会社、株式会社トヨタマーケティングジャパン
公式 HP	www.bandai-hobby.net (バンダイホビーサイト)

市川紗椰さん プロフィール



いちかわ さや
市川紗椰

1987年2月14日名古屋生まれのアメリカ育ち
 鉄道、ハンバーグ、アニメを愛するモデル。ガンダム、ガンプラにも造詣が深い。
 「Sweet」(宝島社)、「BAILA」(集英社)を始め、女性誌、CM、TVで活躍中。
 「TOKYO DESIGN WEEK TV」(BS日テレ)でメインMCとして出演中ほか、
 MAQUIA(集英社)「市川紗椰の本あればこそ、美人生!」や、
 旅と鉄道(朝日新聞出版)「市川紗椰×タビテツ 人気特急でゆこう!」で連載中。

「ガンプラビルダーズワールドカップ」とは？

「ガンプラビルダーズワールドカップ」とは、ガンプラの工作技術・塗装技術・アイデアなどを競うバンダイ主催の公式大会で、15歳以上のオープンコースと、14歳以下のジュニアコースで開催。「ガンプラ35周年」の記念すべき大会となる今大会は、海外エリアの地区予選開催都市である世界約20都市(13の国と地域)で2月より予選大会を順次開催し、このほど各エリアのファイナリスト作品が決定しました。

「市川紗椰×川口名人(バンダイ)スペシャルトーク“GUNPLAの魅力”」について

今回の「ガンプラビルダーズワールドカップ2015 世界大会決勝戦」は、スペシャルトークと表彰式の2つの内容で開催します。トークショーでは、モデル市川紗椰さんと、川口名人こと川口克己(※1)とのスペシャルトークを開催。ガンダム、ガンプラにも造詣が深く、ガンプラサポーターズ(※2)でもある市川紗椰さんと、川口名人にGUNPLAの魅力についてお話しいたします。

※1:バンダイ ホビー事業部で「機動戦士Zガンダム」以降のガンプラ開発などに携わる。学生時代にモデラー集団“ストリームベース”の一員として、MS(モビルスーツ)模型を完全自作で製作。通称“川口名人”。

※2:著名人によるガンプラのオリジナルカラーリング企画。作品はイベント「ガンプラ EXPO」などで展示し毎回好評を博している。

「ガンプラビルダーズワールドカップ2015」日本代表について

今年の5月より受付を開始した「ガンプラビルダーズワールドカップ2015 日本大会」。先月22日に「ガンプラ EXPO ワールドツアー ジャパン2015」内にて、日本大会決勝戦を開催。オープンコース(15歳以上)は、高奥誠也さん(50歳)の“「トルギス A」をケレン味良く魅せる”を課題に製作した作品が優勝。ジュニアコース(14歳以下)は、小学6年生の畑めいさん(12歳)が優勝しました。大会5連覇を遂げた畑さんは「小学生最後の一撃」ということで「機動戦士ガンダム」で有名なシーン「ラストシューティング」を製作。2人の日本代表が、13の国と地域が参加する「世界大会決勝戦」に挑みます。

日本大会 オープンコース優勝 日本代表 **高奥 誠也さん**(東京都/50歳)

「トルギス A(アレス)～闘神～」



1965年3月生まれ、東京都板橋区在住。

子どもの頃からプラモデルなど、モノ作りが大好きで、ヤマトブーム・ガンプラブームを経験。社会に出て一旦プラモデルから離れる。その間、ガンダム作品はリアルタイムで視聴し感動を受ける。10年前にふと立ち寄った模型店でガンプラの進化に感銘を受けプラモデル製作を再開、今に至る。製作姿勢は、「楽しく作る」がモットー。

【アピールポイント】

トルギス I がウイングゼロ決戦用にレストアされたという設定で製作しました。宇宙空間での出力及びスピードを増すために高機動ブースター、最大出力で連射が出来るメガキャノン、ランスと盾(全てガンプラパーツでミキシング)。以上を設置する為に、スタイルをゴツク改修しました。強さを表現する方法として腕組みでポーズをさせています。パイロットの事は微塵も考えてない機体でもあります。

日本大会 ジュニアコース優勝 日本代表 **畑 めいさん**(北海道/12歳)

「ラストシューティング」



2003年5月生まれ、北海道小樽市在住。

父親の影響を受けて小学校1年生から、ガンプラ作りを始める。「ガンプラビルダーズワールドカップ2011」(第1回大会)より、日本大会ジュニアコース5連覇。

【アピールポイント】

いつの日か絶対に作りたと思っていたラストシューティング。もっと技術が上がったらと思っていたけれど、小学生最後の挑戦にこのシーンを選びました。電飾を使わなくても光と影を感じられるような塗装とジオラマの構成にチャレンジして、ガンダムも改造してわたしが一番カッコいいと思うポーズをとれるようにしました。今のわたしができるすべてを注ぎ込んだ小学生最後の一撃(ラストシューティング)です！